

鹿児島県出水YEGと意見交換 ～単会のブランド力の向上を目指す～



【田中日本YEG会長（左）と吉岡伸悟出水YEG会長（右）】



【意見交換会の様子】

日本商工会議所青年部（以下日本YEG／田中暢之会長・各務原商工会議所青年部所属）は、各地の商工会議所青年部（以下YEG）が抱える悩みや、各地のさまざまな取組や事例等に関する意見交換会として、全国各地のYEGを訪問しています。

2020年1月9日（木）、鹿児島県出水YEG（吉岡伸悟会長）を訪問しました。

出水YEG吉岡会長は、「平成29年度に九州ブロック大会を出水で開催した。その時の縁がつながり、地域経済にとって良い影響が出ている。出水市は鶴の渡来地として有名なことから、『鶴』を地域資源としている。そこで、水鉄砲を使ったサバイバルゲームや、フリーマーケットを中心とした鶴恋祭を開催した。今後は時代に合った内容に進化させていきたい。あわせて、九州ブロック大会という大きなコンベンションを開催したからこそ、より地域経済を活性化できるよう、単会のブランド力が向上するようなステップアップをしていきたい」と話してくれました。

日本YEG田中会長は、「経済団体が連携しながら地域の経済を盛り上げていくことが重要。自企業の発展なくして地域経済はよくなる。そのためのYEGであることを再確認していただき、地域経済を盛り上げてほしい。」と話しました。



【お問い合わせ先】

日本商工会議所青年部 広報委員長 宮崎映行

TEL：080-1740-8097 Mail：hideyuki119@gmail.com

(日本商工会議所青年部ホームページ) <https://yeg.jp>



【商工会議所青年部（YEG）とは】

商工会議所青年部は、次代の地域経済を担う青年経済人の相互研鑽の場として、また、資質の向上と会員相互の交流を通じて、自企業の発展と豊かな地域経済社会を築くことを目的としています。

「YEG」とは、商工会議所青年部の英語名（Young Entrepreneurs Group = 若き企業家集団）の頭文字をとったもので、同時に商工会議所青年部の持つコンセプト（若さ、情熱、広い視野）を持った経営者 = Youth, Energy, Generalist を表しています。

2019年5月現在、日本YEGに加入の青年部は418カ所を数え、その会員数は34,000名を超えます。YEGでは、地域の経済的発展の支えとなるべく、全国各地でのコンベンションの開催、地域からの要望や意見を集約し提言を行う活動、経営課題を解決するための事業、講演会・セミナーなどの研修事業、国際的な交流活動などを行っています。